

通し番号	4774
------	------

分類番号	27-77-21-01
------	-------------

大すう育成用飼料への切り替え日齢がかながわ鶏の発育に及ぼす影響

[要約] 採卵鶏育成用飼料によりかながわ鶏を飼養する場合、飼料を中すう育成用から大すう育成用に切り替える日齢が発育に及ぼす影響について検討した。大すう育成用飼料に27、42、70日齢で切り替えた場合の体重は、雄では発育途中、出荷時のいずれも有意な差は認められなかった。雌では、発育途中では有意な差が認められたが、出荷時には認められなかった。1羽当たりの飼料費は切り替え日齢が早い区が安価な傾向があり、雄雌ともに27日齢から給与した区は70日齢から給与した区より有意に安価だった。

畜産技術センター・企画指導部・企画研究課

連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

本県ではブロイラー用配合飼料の入手が難しいため、採卵鶏育成用飼料でかながわ鶏を飼養することが想定される。採卵鶏育成用飼料によりかながわ鶏を飼養する場合、日齢により飼料の種類を切り替えて給与するが、中すう育成用飼料から大すう育成用飼料への切り替え日齢が発育に及ぼす影響について検討する。

[成果の内容・特徴]

- 1 当所慣行の飼料給与で飼養した27日齢（平成27年10月22日餌付け）のかながわ鶏（シャモ833系統×岡崎おうはん）雄雌各96羽を供試し、大すう育成用飼料への切り替え日齢を27日、42日、70日齢とした。試験区は26日齢の体重を測定し、各区の体重がほぼ均等になるよう区分けした（表1）。
- 2 飼料は不断給餌、給水は自由飲水とした。開放鶏舎の中大すう用ケージ（間口×奥行×高さ：906×756×545mm 1ケージあたり飼養羽数：雄4羽、雌8羽）で飼養し、雄は97日齢、雌は104日齢で出荷した。
- 3 体重は切り替え日齢が遅い区が重い傾向にあるが、雄では発育途中、出荷時のいずれも有意な差は認められなかった。雌では、発育途中では有意な差が認められたが、出荷時には認められなかった（表2）。
- 4 飼料要求率は切り替え日齢が遅い区の方高い傾向があるが、雄では有意な差は認められなかった。雌では70日区が42日区より有意に低かった（ $P < 0.05$ ）（表2）。
- 5 1羽当たりの飼料費は切り替え日齢が早い区が安価な傾向があり、雄は27日区、42日区が70日区より、雌は27日区が42日区、70日区より有意に安価だった（ $P < 0.05$ ）（表2）。飼料摂取量、生存率には試験区間に有意な差は認められなかった（表2）。
- 6 食鳥処理後の正肉重量、正肉割合は、試験区に有意な差は認められなかった（表3）。

[成果の活用面・留意点]

- 1 飼料費は平成27年10月～12月の飼料価格により算出した。

[具体的データ]

表 1 試験区分及び給与飼料

区 分	供試羽数	給与飼料		
		27～42日齢	42～70日齢	70日齢～
27日区	雄雌各8羽×4反復	大すう育成用		
42日区	雄雌各8羽×4反復	中すう育成用	大すう育成用	
70日区	雄雌各8羽×4反復	中すう育成用	大すう育成用	
		CP17.5% ME2, 850kcal/kg		CP14% ME2, 750kcal/kg

表 2 発育調査成績

区 分	体重 (g)					飼料摂取量 (g/羽)	飼料 要求率※	飼料費 (円/羽)	生存率 (%)
	26日齢	42日齢	70日齢	97日齢	104日齢				
♂ 27日区	539	1,063	2,268	3,277	—	11,086	4.07	651.3 a	100.0
42日区	540	1,111	2,295	3,293	—	10,864	3.96	653.6 a	93.8
70日区	535	1,114	2,384	3,327	—	10,704	3.86	690.2 b	96.9
♀ 27日区	473	864 b	1,719 c	—	2,478	9,205	4.61 ab	540.8 a	100.0
42日区	470	922 a	1,780 b	—	2,538	9,522	4.63 b	572.7 b	100.0
70日区	474	916 a	1,839 a	—	2,532	9,217	4.50 a	591.7 b	100.0

同一項目内において異符号間に有意差あり (p<0.05)

※ 飼料摂取量に26日齢の摂取量を加えて算出

表 3 産肉調査成績

区 分	正肉重量 (g)				正肉割合 (%) ※			
	モモ	ムネ	ササミ	合計	モモ	ムネ	ササミ	合計
♂ 27日区	657	436	98	1,191	20.2	13.4	3.0	36.6
42日区	656	454	99	1,210	20.0	13.8	3.0	36.9
70日区	665	460	103	1,228	19.9	13.8	3.1	36.8
♀ 27日区	510	403	83	996	20.4	16.1	3.3	39.8
42日区	521	394	80	995	20.6	15.6	3.2	39.3
70日区	496	380	83	959	19.7	15.1	3.3	38.0

※ 出荷時体重に対する割合

[資料名] 平成 27 年度試験研究成績書
 [研究課題名] 地域銘柄鶏の飼養管理技術の確立
 [研究内容名] 飼料の違いが発育・肉質に及ぼす影響
 [研究期間] 平成 27 年度
 [研究者担当名] 平井久美子、引地宏二